

新型コロナウイルス感染対策について

新型コロナウイルス感染症対策本部を設置

本市では、近隣自治体に先駆け1月31日にコロナウイルス感染症対策本部を立ち上げ、本部会議や幹事会を日々開き、各部の情報共有、市民の皆様の感染症対策、相談窓口などの情報発信、今後の対策などについて協議しております。市民の皆様には、過剰に心配されることなく、引き続き咳エチケットに注意していただき、こまめな手洗いをお願いします。今後もホームページ、回覧板、防災メールなどで、最新の情報をお知らせしてまいります。



対策本部会議の様子

小中学校一斉臨時休校ならびに公共施設閉館

本市においては、子どもたちを始め感染を最大限防ぎつつ混乱を最小限にするため、総理要請より一日遅い3月3日から市内公立小中学校を臨時休校とするとともに、登校日などの柔軟性を持たせました。

ご家族の状況などを勘案し、原則小学校1年生から3年生や障がいのある児童生徒は希望者全員を学校で受け入れ、学童保育所も長期休暇時と同じく朝から夕方まで受け入れる体制を整えました。

現況視察も行わせていただきましたが、先生方や指導員の方々のご尽力で、図書館や教室などを利用している学校も学童保育所も可能な限り濃厚接触を避け、換気などを徹底し、勉強や運動の時間など一日のカリキュラムをバランス良く組んでいただき、子どもたちは元気に過ごしていました。また、受験を控えた中学3年生の登校日に中学校を訪問し、休校に至った経緯などを説明するとともに、翌日の県立高校の受験に向けた激励を行いました。



小中学校視察の様子

公共施設についても感染拡大防止のためやむを得ず3月3日より原則閉館とさせていただきます。

新型コロナウイルス被害事業者向け支援プロジェクト

突然の休校措置に伴う学校給食休止により大きな損害を受けた給食事業者の方々や観光客の減少、外出や会合を自粛する動きにより大きな影響を受けている飲食店などの外食関連事業者の方々などに対し、ふるさと納税制度や国による支援制度を活用して支援に努めております。

全国にも今回の混乱で被害を受けている事業者が多くおられるでしょうが、太宰府市の今回のような取り組みが広まることで、国の補償を待ついとまがない方々への救済の一助となり、一刻も早く新型コロナウイルスの危機が収束に向かうことを願います。



永利牛乳(株)支援プロジェクトの発表の様子

福岡県内において新型コロナウイルスの感染者が確認され、感染拡大を防止するために、これまでに広報だざいふでお知らせしておりました各種イベントなどの一部が中止または延期となっております。また、今後も開催直前の中止も考えられますので、事前に各問い合わせ先にご確認ください。

なお、新型コロナウイルスに関する市からののお知らせは、下記ホームページにおいて、最新情報を掲載しております。

<http://www.city.dazaifu.lg.jp/admin/soshiki/somu/209/383/16301.html>

